

村っ子モニター隊 第4回モニター調査結果

「しあわせの村の障がい者支援について」

(平成28年11月25日～12月9日実施)

しあわせの村では、高齢者や障がい者などハンディキャップのある人に様々なサービスを提供し、自立や社会参加を促進、支援する理念のもと、障がい者の就労支援や授産活動の振興、障がい者スポーツ選手のサポートに取り組んでおります。

今後のしあわせの村における障がい者支援のありかたを検討するにあたって、皆様の障がい者に対する意識や、率直なご意見を寄せていただきますようお願い致します。

問1. 障がい者の支援について、あなたの考えにもっとも近いものはどれですか。

	人数	割合
できる範囲で支援したい	16	51.6%
支援したいが何をすればよいかわからない	7	22.6%
支援したいが余裕がない	5	16.1%
支援は地方自治団体やボランティアでやればよい	2	6.5%
その他	0	0.0%
無回答	1	3.2%
合計	31	100.0%

問2. あなたはこれまで、障がい者の支援や手助けをしたことがありますか。

	人数	割合
ある	14	45.2%
ない	16	51.6%
無回答	1	3.2%
合計	31	100.0%

問3. 問2で「ある」と答えた方にお聞きします。あなたが実際に行った支援は何ですか？また、どのように感じましたか。

- ・ 視力障害者のサポート。点訳、点字ボランティア。横断歩道で視覚障害の方に肩をお貸しました。
- ・ 車で施設に送迎のボランティア
- ・ 発達障害児の登山介助(週1)、成人の散歩介助(週1)
- ・ 車いす介助等。バスや電車の乗り降りの際、車椅子の方とか足の不自由な方にちょっとした手助けをするよう心がけている。
- ・ 車椅子テニス大会の補助(ホテルから会場への移動、会場での補助、昼食、汚物処理、など)
- ・ 中学校なかよし学級の支援(子供たちと遊ぶ、一緒にごはんを食べる、勉強を教える、車椅子の生徒の遠足の同伴)

問4. しあわせの村内で売られている授産品を購入されたことはありますか。

	人数	割合
はい	13	41.9%
いいえ	17	54.8%
無回答	1	3.2%
合計	31	100.0%

問5. 問4で「購入したことがある」と答えた方 →どのような理由で購入しましたか、また購入してどう感じましたか。

- ・ 少しでもお役に立てるなら
- ・ シルバーカレッジの学園祭などの出店で買った。
- ・ おいしそうだったから。特別に考えての事ではない。
- ・ コップ、クッキー、木工品
- ・ ポーチを購入した事ありますがとても上手につくられてたので使いやすかったです。

問6. 問4で「購入したことがない」と答えた方 →しあわせの村以外で授産品を購入したことはありますか、また授産品を買うならばどのような商品がいいですか

- ・ 食べ物、地産地消品、日用品

- ・授産品にどのようなものがあるかわからない。
- ・今はモノがあふれている時代、日常生活の中で利用できるものが買やすいと思う。

問7. 障がい者スポーツやパラリンピックについて興味がありますか。

	人数	割合
とてもある	6	19.4%
ある程度ある	12	38.7%
あまりない	10	32.3%
全くない	1	3.2%
わからない	1	3.2%
無回答	1	3.2%
合計	31	100.0%

問8. 問7(障がい者スポーツやパラリンピックへの興味があるか)の答えの理由を教えてください。

①「とてもある」「ある程度ある」と答えられた方

- ・頑張っている姿を応援したい。障害があるにもかかわらず精一杯取り組んでる姿に感動します。
- ・私自身も今視力障害者になりましたが、何かスポーツがしたい。
- ・リオパラリンピックで盛り上がりがあったので応援したいです。兵庫県出身の女子テニスなど。

②「あまりない」「全くない」「わからない」と答えられた方

- ・そもそもスポーツにあまり興味がない
- ・日頃お付き合いがなく、同一視点で見ること出来ない。障がい者同士のスポーツ(競争)は各自障がい程度の差もあり素直に応援する気になれない。尚、困っておられたら、手は差し伸べたいと思っています。
- ・障害者スポーツの種類が全く分からない為。

問9. しあわせの村では、東京パラリンピックを目指す選手を支援するために練習場所の提供や市民サポーターの募集、PR活動等に取り組んでいます。これらのことをご存じでしたか。

	人数	割合
知っていた	3	9.7%
知らなかった	27	87.1%
無回答	1	3.2%
合計	31	100.0%

問10. しあわせの村が東京パラリンピックを目指す選手を支援していることに対してどのように感じましたか。

- ・とても良い。こう云う組織は少ないと思うので、是非続けてもらいたい。非常に素晴らしいことです。
- ・今回のオリンピックに出場された水泳選手がしあわせの村でトレーニングされたと言う事は多くの市民が知らないでしょう。東京大会に対して選手を支援していると言う事を広報などで大いにPRしなければならない。
- ・もっと、皆さんがわかるような活動にされた方がいいと思う。
- ・是非、もっとアピールをして沢山していただきたいです。
- ・先日本館のロビーで車椅子の外国人グループを見かけました。外国人の受け入れもしているのだと感心しました。
- ・非常にいいことだか、みえみえの支援をしてはいけない。
- ・支援することは、選手の励みになり良いと思う。
- ・一般来場者が参加できる支援イベント(具体的でなくすみません)。
- ・全国的な支援にして貰いたい。個々の施設の判断で運営するのではなくは無く、近畿なら近畿地区の区市町村が協力して、選手が利用し易いように施設側が連携して運営ノウハウを共有して、そのレベルを高めることが大切。
- ・練習する場所など提供してもらえるとありがたいと思うー

問11. 2020年東京パラリンピックに向けて、しあわせの村でどのような支援をしてほしいですか。

- ・ボランティア派遣
- ・広い場所といい空気の中なのでみなさんが頑張っていけるようにいい環境をつくってほしい。
- ・予算などが難しいのでは
- ・何故、2020年の東京オリンピックなのでしょうか？。今年は神戸港開港150年です。神戸にかかわりのある、身近な内容で色々なイベントを企画されたら如何でしょうか？。リピーターを如何に多く集めるかだと思います。誕生会をするとか…。

- ・選手村として欲しい。
- ・プレパラリンピック
- ・一般に広く宣伝活動を行い、一般人も何らかの形で参加できる企画
- ・パラリンピックの女子水泳のアスリートは、人知れずしあわせの村のプールで練習を続けている。もともとはは89年のフェスティックを母体としているしあわせの村は、もっと大きく自信を持って大きく活動していただきたい。
- ・行事関係者・団体等の要請があれば、内容如何にかかわらず、積極的に支援する事。
- ・どんな人が出場するのか、どんなルールのスポーツがあるのか等を、しあわせの村に来た人に知らせる。パブリックビューイングなど
- ・合宿場所、練習場所と機材の提供。
- ・一般来場者に向けた競技の説明や実技イベント。協賛金の出資お願い。
- ・応援サイトやSNSによる応援配信。村内にパネルやビデオ再生による選手紹介するコーナーをおいたらどうでしょうか。
- ・地元の出場候補選手の広報する。兵庫県内の選手で何が困っているか広報して、その解決に支援できることは無いのか
- ・まずは考えてほしい。
- ・練習を応援に行けるようにしてもいいのではないのでしょうか？練習しやすいようにボランティアを募る等
- ・神戸市出身の障がい者たちが1人でも多くパラリンピックに出場できるよう、支援を行って欲しいです。さらに、どのような種目に出場できるチャンスがあるのか、といった点でも支援を行って欲しいです。

問12. その他、しあわせの村で障がい者の利用しやすさや適切な支援を実現していくために必要と思われることやアイデアなど、自由にご意見をお書きください。

- ・ SNSの活用(もっと)
- ・ 障害者自身あるいは家族、団体などは、世の中に知ってもらいたい事、知らせたい事が沢山あります、そのような発表の機会を設ける。講話、こころのアート、ふれあいコンサートなどしかり…。それとこれらのことの積極的なPRです。
- ・ コンビニも村内にあればうれしい
- ・ 出来るだけ多くの人に施設の事を分かってもらえるよう、方法活動の強化。
- ・ しあわせの村と神戸空港間をヘリコプターで輸送する。
- ・ 園内循環バスで行動しやすい環境 夏期のナイター設備
- ・ 各国の競技のメダリストを招待して選手に学ばせて下さい。
- ・ 健常者との交流事業
- ・ ポスター
- ・ 今でもよくできているように思いますが、もっと積極的に障がい者のことがわかるようにすればいいと思います。
- ・ 例えば小学生の子どもたちをしあわせの村に連れて行って一日遊んだだけでも、子どもたちが障がい者のことを考え、障がい者に対する態度を考え、人にやさしくなるように変わるようなことを、体験できるようにさせたいと思います。そしてそれが家の中でも、町中でも、地域にでも広く反映させてもらえることが望みです。
- ・ 別に、現在のままでいいと思う。しかししかしどんな時でも、すぐ対応できる、施設・職員・ボランティアが活動できる状態を維持していくこと。
- ・ 今でも十分に施設や支援を為されているように思えます。
- ・ ガイドボランティアを増やして欲しい
- ・ カンパをいつでもできることをPRしては・・・
- ・ 温泉場に車イスで、入れるのはわかりますが、温泉(お湯)に車イスで、つかれようにして欲しい。実際には、車イスでなくても階段になっている所を、避けられないので、無理です。
- ・ 難しいとは思いますが、健常者と一緒にできるイベント(スポーツ・ゲーム)の開催。健常者(特に子供)が参加したくなる内容で、ヒーローやゆるキャラの参加やプレゼント(賞品)。子供の時に障がい者の方とふれあうことは大切。
- ・ 雨の日の移動に工夫が無いと思う。
- ・ 車のことはよく分からないのですが、駐車場をもっと便利(建物に近く作る)にする。廊下に優先道を作る、ゆっくり歩かれておられるところを、前方からすれ違う時急に避けるのは失礼でビックリもされるのではないかと思います。
- ・ 実際にいろいろな障害者およびそのご家族をモニターとして利用してもらい、改善点などの意見を聞いてはどうでしょうか。障がい者及び介護者が利用しやすいベンチ、荷物置きを設置(今あるものは健常者が利用していることが多く、障がい者、介護者が利用できないときが多いように見受けられる)
- ・ 障がい者たちが自信をもって、業務に取り組めるよう、「やれた!」と思うことのできる仕掛けづくりをやって欲しいです。